

おぢやに残る史跡

Historical sites in Oiya

戊辰戦争の転機 小千谷談判の決裂

慶応4年(1868年)、新政府軍(西軍)が反抗勢力を制圧せんと幕府領だった小千谷に迫るなか、長岡藩家老・河井繼之助は抗戦でも恭順でもなく「武装中立」を主張します。繼之助は小千谷の西軍本陣に赴き、慈眼寺にて土佐藩士・岩村精一郎との会談に臨みます。

非戦を訴え、西軍の進行停止を訴えましたが、願いは聞き入れられず、会談は決裂。繼之助は開戦を決意し、北越戊辰戦争へと突入します。

会談が行われた慈眼寺の一室は「会見の処」として公開され、当時の様子を偲ぶことができます。



河井・岩村会見の処【市指定文化財】

同作品は2020年映画化



割烹 東忠 本館【国登録有形文化財】
河井繼之助が会談決裂後に立ち寄り、昼食をとったとも言われています。



木喰上人作 三十三観音他二像【県指定文化財】

地元に寄り添い、愛される微笑みの観音像

大きく孤をえがく目、ふくよかな頬、深い笑みをたたえた口もと……。小栗山地区の木喰観音堂の仏像は「微笑仏」と呼ばれ、長く愛されてきました。

この仏像は江戸時代後期の遊行僧・木喰上人が享和3年(1803年)小千谷に滞在し、彫り残したものです。木喰観音堂には、三十三体の観音像と行基菩薩像、大黒天像が奉納されており、毎月17日にご開帳が行われます。

名誉市民



経済・文化・スポーツ界の重鎮 金子 鋭
明治33年生まれ/昭和57年逝去(決定年月日 昭和44年11月18日)
富士銀行頭取、同行会長、プロ野球コミッショナーなどを歴任し、日本の経済・文化・スポーツの発展に寄与しました。白山運動公園内の野球場近くには、金子氏の胸像が建立されています。



森林経営学の第一人者 佐藤 弥太郎
明治22年生まれ/昭和46年逝去(決定年月日 昭和44年11月18日)
東京帝国大学農科大学林学科を卒業。森の天然更新技術に関する調査・研究などを行い、昭和の森林経営学を牽引しました。京都帝国大学では教授、農学部長に就任。



偉大な詩人、英文学者 西脇 順三郎
明治27年生まれ/昭和57年逝去(決定年月日 昭和39年7月28日)
詩人・英文学者として多数の著作を発表。詩集「Ambarvalia」や「旅人かへらず」などの作品で、現代詩壇に大きな影響を与えました。小千谷市立図書館内には「西脇順三郎記念室」が開設されています。



新潟県の発展に貢献した実業家 西脇 済三郎
明治13年生まれ/昭和37年逝去(決定年月日 昭和39年7月28日)
西脇銀行を創設したほか、新潟県農工銀行、太陽生命社長などを歴任。公共事業に巨額の寄附を行い、さらに育英資金を出資して人材の養成に尽力するなど、県内の産業・教育の発展に寄与しました。

おぢやのあゆみ

Four years of events

平成27年 2015

- 1月18日 元小千谷市長・元小千谷市議会議員の関広一さん逝去
- 2月25日 西脇正久さんの「小千谷を描く」が市報連載500回に到達
- 5月8日 JR東日本と信濃川発電所の水利権更新に関する覚書を交換
- 5月12日 市議会議員に久保田久米さん、副議長に田中淳さんが就任
- 6月2日 「小千谷市と新潟大学との連携に関する協定」を締結
- 7月4日 『おぢや(こい)商品券』を発行
- 7月14日 わんパーク来館者30万人達成セレモニー
- 9月25日 移住定住交流ポータルサイト「おぢやにススム」開設
- 10月18日 小千谷市総合防災訓練
- 10月23日 長岡小千谷「錦鯉発祥の地」活性化推進協議会を設置
- 11月25日 東小千谷小学校統合90周年記念式典
- 11月30日 市民の家閉館

平成28年 2016

- 2月1日 公益社団法人新潟県宅地建物取引業協会と「小千谷空き家情報バンク」制度の運用に関する協定」を締結
- 2月4日 第五次小千谷市総合計画(前期基本計画策定)
- 3月24日 5つの社会福祉法人と「災害時における福祉避難所の設置及び管理運営に関する協定」を締結
- 3月28日 行政改革大綱改訂、行政改革実施計画(平成28年度〜30年度)策定
- 4月16日 遠藤利明東京オリンピック・パラリンピック担当大臣(当時)講演会
- 4月25日 熊本地震被災地へ職員派遣(5月17日に2回目、6月3日に3回目の派遣)
- 6月13日 岩手県久慈市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結
- 6月29日 市役所に錦鯉鑑賞池完成、放流セレモニー
- 7月21日 市民の家・小千谷信濃川水力発電館「おぢや(こい)オープン」
- 9月20日 台風10号被災地の岩手県久慈市へ職員派遣
- 10月16日 クラインガルテンふれあいの里10周年記念式典
- 10月23日 そなえ館開館5周年記念シンポジウム
- 11月14日 一般国道117号千谷バイパス開通式
- 11月17日 そなえ館来館者10万人記念セレモニー
- 11月19日 「S」飯山線ロマン号運行(〜20日)
- 12月1日 錦鯉がデザインされた「マンホールカード」の配布開始

平成29年 2017

- 3月12日 原子力防災訓練
- 3月14日 「雪の恵みを活かした稲作・養蚕システム」が日本農業遺産第1号に認定
- 3月16日 福島県塩原村と「災害時における相互応援に関する協定」を締結
- 3月20日 おぢや(こい)来館者5万人達成
- 3月31日 真人住民センター閉館、真人ふれあい交流館に機能統合
- 4月1日 JA新潟厚生連小千谷総合病院開院循環バス運行開始
- 4月23日 そなえ館がリニューアルオープン
- 5月5日 錦鯉が「県の鑑賞魚」に指定、錦鯉の里入口に指定記念碑建立
- 5月10日 市議会議員に田中淳さん、副議長に山賀一雄さんが就任
- 5月13日 錦鯉の里入館者100万人達成
- 7月18日 豪雨災害対策本部設置(〜10月5日)
- 9月30日 旧小千谷総合病院暫定活用開始
- 10月1日 小千谷小学校開校150周年記念式典
- 10月6日 東小千谷中学校開校70周年・東山中学校統合30周年記念式典
- 10月19日 大阪府泉佐野市と特産品相互取扱協定を締結
- 10月21日 片貝中学校創立70周年記念式典
- 10月22日 小千谷中学校創立70周年記念式典
- 10月23日 台風21号災害対策本部設置(〜24日)
- 11月17日 原子力防災訓練
- 12月1日 新潟空港に「小千谷市PRフォトスポット」設置
- 12月5日 日本郵便(株)と「郵便局のみまもりサービス」をふるさと納税の返礼品とする
- 12月23日 おぢや(こい)来館者10万人達成

平成30年 2018

- 1月30日 雪害警戒本部設置(〜3月22日)
- 2月13日 豪雪災害対策本部に移行(〜24日)
- 3月28日 魚沼地区生コンクリート協同組合と「災害時及び火災発生時の応援業務に関する協定」を締結
- 4月1日 市民会館リニューアルオープン
- 4月25日 あいおいニッセイ同和損害保険(株)と「地方創生に関する包括連携協定」を締結
- 5月2日 「小千谷談判」第一弾 慈眼寺で市民による劇の上演
- 5月30日 損害保険ジャパン日本興亜(株)と小千谷市の「地域防災力向上に関する連携協定」を締結
- 6月23日 「小千谷談判」第二弾 市民会館で市民による劇の上演
- 6月27日 トップアスリート認定式でBMXレーシング競技の山口大地選手を認定
- 6月29日 京都市のホテルに錦鯉の水槽を展示
- 7月19日 平成30年7月豪雨被災地の岡山県倉敷市へ職員派遣(〜23日)
- 7月25日 平成30年7月豪雨被災地の岡山県総社市へ職員派遣(〜27日)
- 9月15日 北海道胆振東部地震被災地の安平町へ職員派遣(〜21日、29日、10月4日)
- 9月28日 新潟大学と「健康寿命延伸・フレイルとICT予防医学講座」設置に係る協定を締結
- 9月30日 小千谷市総合防災訓練
- 10月6日 映画「峠 最後のサムライ」撮影(〜9日、11月14日)
- 10月24日 市内郵便局と包括的連携に関する協定を締結
- 11月19日 小千谷市長選挙で大塚昇一さんが無投票で当選(11月11日告示)
- 11月29日 大塚昇一市長が二期目就任
- 12月1日 小千谷インターチェンジ駐車場利用開始